

<報道関係者各位>

2026年7月14日

モルテン、モータースポーツの最前線で『車両目線』のモノづくりを実践 ― 村上モータースと共同でスーパー耐久シリーズ車両向け部品を開発、 挑戦を通じて技術を磨く ―



株式会社モルテン（本社：広島県広島市、代表取締役社長：民秋清史、以下、モルテン）は、株式会社村上モータース（愛媛県松山市、代表取締役：村上博幸）と共同でスーパー耐久シリーズに参戦する車両向けレース部品の開発に取り組んでいます。

本取り組みは、レース部品を開発すること自体を目的とするものではありません。モルテンが掲げる“Fun and Functional”のモノづくり思想のもと、お客様の哲学や車両の特性を深く理解し、「勝ちたい」「もっと速く走りたい」という想いをカタチにする開発を実践するとともに、レースという極限環境で得られる知見を次のモノづくりへつなげています。

モルテンがレースに挑む理由

モルテンの自動車部品事業は、ブランドステートメント“Fun and Functional”のもと、「自動車の楽しさと機能性を追究し、お客様の要求を形にする。」を Vision に掲げています。また、Sound（音）、Vibration（振動）、Flow（流れ）の価値を提供する『SVF Value Provider』を開発コンセプトとし、お客様の哲学や車両への理解を深めながら、部品単体ではなく車両全体を見据え、お客様が目指す理想の走りを実現する『車両目線』の開発を推進しています。

モルテンは、モータースポーツを広告的な取り組みではなく、実使用条件に近い負荷が継続的にかかる『技術検証の場』と位置づけています。

スーパー耐久シリーズは、長時間走行や天候変化など、車両および各部品に高い信頼性と安定性が求められるカテゴリです。量産車開発にも通じる過酷な環境で得られる知見は、部品の耐久性・信頼性評価や設計検討へフィードバックされ、製品仕様の最適化や品質向上につながっています。

村上モータースとの共同開発

今回モルテンは、村上モータースが参戦するスーパー耐久シリーズ 2026 に向け、吸気ダクトの共同開発を行っています。

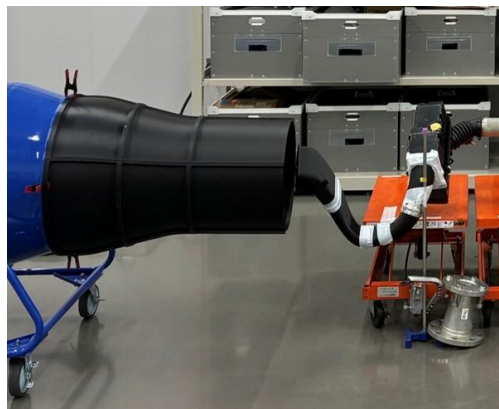
「勝ちたい」「もっと速く走りたい」「エンジン出力を上げたい」。

お客様が目指す理想を実現するため、開発・組付け確認・実走テストを繰り返しながら性能を磨き上げていきます。

こうした共同開発は、単なる部品供給ではなく、お客様の要求をカタチにするモルテンのモノづくりを体現する取り組みです。



開発現場のテクニカルセンター molten [the Box]



性能評価設備

レースで磨いた技術を、未来のモノづくりへ

レースで得られる知見は、特別な技術ではありません。

お客様とともに課題を解決し、実戦環境で技術を磨き、その成果をより良い製品開発へ生かしていく。この積み重ねが、モルテンが目指す“Fun and Functional”のモノづくりを支えています。

モルテンは“Fun and Functional”をブランドステートメントに、モータースポーツの実戦環境で培った技術と知見を自動車部品事業の製品開発・品質向上に生かし、今後も価値ある機能部品の提供を目指していきます。

■ 株式会社村上モータースについて

株式会社村上モータースは、マツダ ロードスターを中心とした車両の販売・メンテナンス・チューニングを手掛ける専門ショップです。モータースポーツにも積極的に取り組み、スーパー耐久シリーズをはじめとする各種レースへ参戦。レースで培った技術や知見を車両開発・サービスへ生かし、多くのロードスターファンから支持されています。

所 在 地：愛媛県松山市安城寺町 91-5

代 表 者：代表取締役 村上博幸

U R L：<https://www.murakami-m.jp/index.html>

■ モルテン 自動車部品事業について

クルマの楽しさと機能性を追究し、お客様の要求を形にする―“Fun and Functional”を約束事として掲げ、音、振動、流れを制御する技術を軸に開発を進め、ゴム・樹脂を主材料とする製品を供給しています。現在は日本、アメリカ、メキシコ、タイ、中国、ベトナムに拠点を置き、広くグローバル市場に最適な条件で自動車を動かす基本性能に欠かせない製品を提供し続けています。

モルテン 自動車部品事業 公式サイト：https://www.molten.co.jp/automotive_parts/jp/

■ 株式会社モルテン 会社概要

競技用ボールと自動車部品の製造・販売に始まり、内部の空気圧を調整する「中空体技術」と、ゴム・樹脂などの高分子素材を扱う「高分子化学」の 2 つのコア技術を活用して事業を拡大してきました。現在では、競技用ボールをはじめとするスポーツ用品事業や自動車部品事業のほか、医療・福祉機器事業では、製品開発と学術研究の両面から社会貢献を担い、マリン・産業用品事業では、浮桟橋や橋梁用ゴム支 承のほか社会基盤を構成する要素を製造・販売するなど、様々な分野で可能性を追究し続けています。

所 在 地：広島県広島市西区観音新町四丁目 10-97-21

設 立：1958 年 11 月 1 日

代 表 者：代表取締役社長 最高経営責任者 民秋清史

資 本 金：3 億 1,614 万円

従 業 員：674 人（単体）、3,100 人（海外を含むグループ全体）（2025 年 9 月時点）

社名由来：molten とは melt の過去分詞で、“溶解する、鑄造する”という意味に加えて、“古いものから新しいものに脱皮する”という意味を持っています。

U R L：<https://www.molten.co.jp/>

お問い合わせ先

株式会社モルテン 広報室

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

E-MAIL: molten_pr@molten.co.jp